

第160回簿記検定試験実施要綱

- ◇主催 日本商工会議所・氷見商工会議所
◇試験日時 令和4年2月27日(日)
3級 午前9時～、 2級 午後1時30分～
◇試験会場 氷見商工会館
◇受験料 2級 4,720円、 3級 2,850円

初級 2,200円(初級の受付は各ネット試験施行会場にて。当所では受け付けません。)

- ◇申込受付 ネット申込:1月11日(火)09:00～1月30日(日)23:59
窓口申込:1月11日(火)～1月31日(月)(営業時間内)

- ◇申込場所 氷見商工会議所

〒935-0013 氷見市南大町10-1 (0766)74-1200

- ◇申込方法 受験申込書に所定の事項を記入し受験料を添えてお申込み下さい。
申込後の受験料の返却はいたしません。

- ◇試験科目及び内容

級	試験科目	試験時間	程度・能力
2級	商業簿記 工業簿記 (初歩的な原価計算を含む)	1時間30分	企業の財務担当者として必要な高校(商業高校)程度の商業簿記、工業簿記の知識が身につく、株式会社の経営管理に役立つ。財務諸表を読むことができ、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。
3級	商業簿記	1時間	企業で働く者に必須の簿記の基礎知識が身につく、商店や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。
初級	商業簿記	40分	簿記の基本用語や複式簿記の仕組みを理解し、業務に利活用することができる。

◇合格基準 100点満点で70点以上で合格。(1級は1科目ごとの得点が40%以上)

◇合格発表日 令和4年3月14日(月)予定(2、3級)

氷見商工会館1階及びホームページ <http://www.ccis-toyama.or.jp/himi/>
にて受験番号のみ提示いたします。

◇合格証書 郵送いたします。

◇試験当日持参するもの

1. 受験票
2. 筆記用具(HBまたはBの鉛筆、シャープペン、消しゴム)
3. 電卓またはそろばん
4. 身分証明書

(原則として、氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できる運転免許証、旅券(パスポート)、学生証、社員証などです。)

必ずお読みください。

簿記検定試験受験者への注意事項

1. 試験開始時刻を間違えないようにしてください。時間に遅れると原則受験できません。
2. 受験者は、試験開始時刻までに入場し、指定された席についてください。
3. 受験するときに持参するものは次のとおりです。
 - ①受験票
 - ②筆記用具(HBまたはBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム)
 - ③そろばん・電卓(計算機能のみ)等の計算用具
 - ④原則として氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できる身分証明書(運転免許証、旅券(パスポート)、社員証、学生証など)。ただし、小学生以下は必要ありません。
4. 試験場においては、試験委員の指示に従ってください。それに従わない者は、退場させることがあります。
5. 試験中の不正行為があった者は、合格を取り消し、以後の受験を禁止することがあります。
6. 試験場での携帯電話・PHS・ポケットベルの使用を禁止します。必ず電源を切ってください。指示に従わないで、試験時間中に着信音が鳴るなどした場合は、退場させる場合もあります。
7. 試験問題の内容および採点内容、採点基準、方法についてのご質問には、一切回答できません。また、答案の公開、返却には一切応じられません。
8. 合格証書の再発行はできません。
9. 台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず、試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
10. 新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク・消毒・検温を厳守願います。

必ずお読みください。

簿記検定試験受験者への注意事項

1. 試験開始時刻を間違えないようにしてください。時間に遅れると原則受験できません。
2. 受験者は、試験開始時刻までに入場し、指定された席についてください。
3. 受験するときに持参するものは次のとおりです。
 - ①受験票
 - ②筆記用具(HBまたはBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム)
 - ③そろばん・電卓(計算機能のみ)等の計算用具
 - ④原則として氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できる身分証明書(運転免許証、旅券(パスポート)、社員証、学生証など)。ただし、小学生以下は必要ありません。
4. 試験場においては、試験委員の指示に従ってください。それに従わない者は、退場させることがあります。
5. 試験中の不正行為があった者は、合格を取り消し、以後の受験を禁止することがあります。
6. 試験場での携帯電話・PHS・ポケットベルの使用を禁止します。必ず電源を切ってください。指示に従わないで、試験時間中に着信音が鳴るなどした場合は、退場させる場合もあります。
7. 試験問題の内容および採点内容、採点基準、方法についてのご質問には、一切回答できません。また、答案の公開、返却には一切応じられません。
8. 合格証書の再発行はできません。
9. 台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず、試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
10. 新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク・消毒・検温を厳守願います。